

馬に会いに行くまち 南相馬

ホース

ト

ファミリー

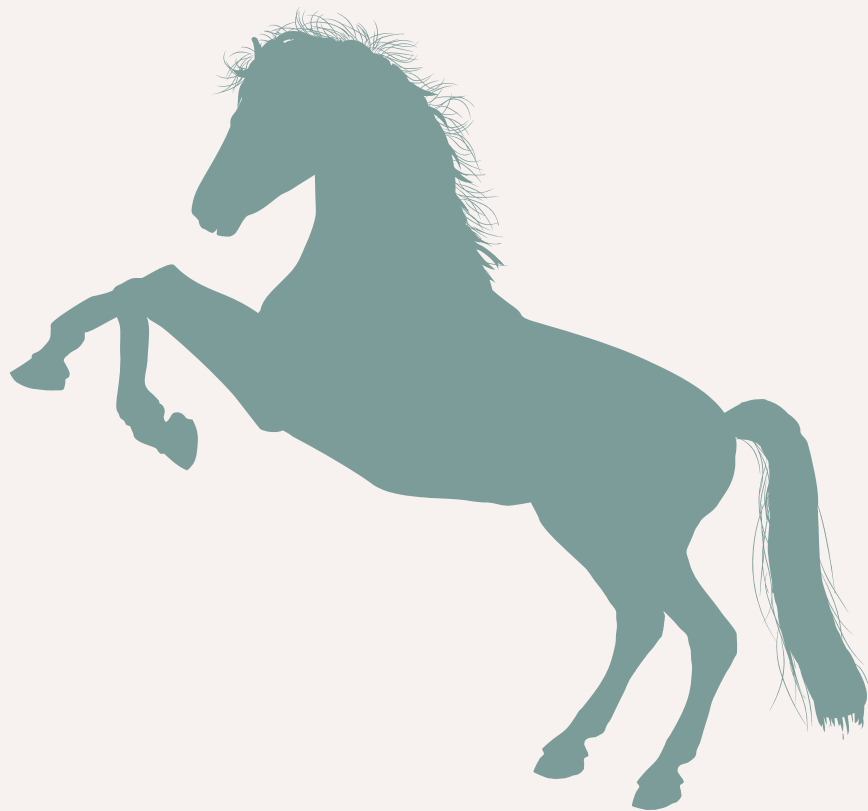
「Horse to Family」

～馬主×農家民宿×観光客で「馬事文化」をつなぐ～

筑波大学「松原ゼミ 社工×国際」



目次



01

はじめに

02

南相馬市の現状

03

提案

04

実現計画

05

効果・新規性

はじめに

1



本提案での「観光まちづくり」とは
「その町ならではの」の魅力で
地域の人と観光客がつながること

そのためには

町・住民・観光客の三視点

地域発展の長期的な視点

を含んだプランが必要！



浜通りのいま

震災後、新しい「まちづくり」
が各地域で進められている



福島ロボットテストフィールド（8/8撮影）

私たちの思い



都市文化
共生計画
研究室

街の成り立ちや
文化の共生について
研究する私たち



“

地域に根付く古き良き暮らしを、
新しいもの・こととも
共存させながら継承していきたい

”

「馬事文化」



(2023年7月撮影)

旧相馬藩領では伝統行事「相馬野馬追」が毎年行われる

対象地 「南相馬市」



(2023年8月撮影)

相馬野馬追で甲冑競馬や新旗争奪戦が行われる
「馬事文化」の中心地

南相馬市 = 馬と共に暮らすまち



南相馬市内では
85戸の家で約150頭の馬が
飼育されている



各戸は10世帯に相当

馬事文化を活かした事業や取り組み



カリフォルニアライディング

キャンプやBBQも楽しめる
乗馬クラブ
家族連れやツアー客に人気



相馬救援隊

引退競走馬を預かり
馬と触れ合う体験を提供



Horse Value

馬に乗り海岸や小高区の
市街地を散歩できる

馬事文化

相双地域は歴史的に
「馬」が暮らしに根付く地域



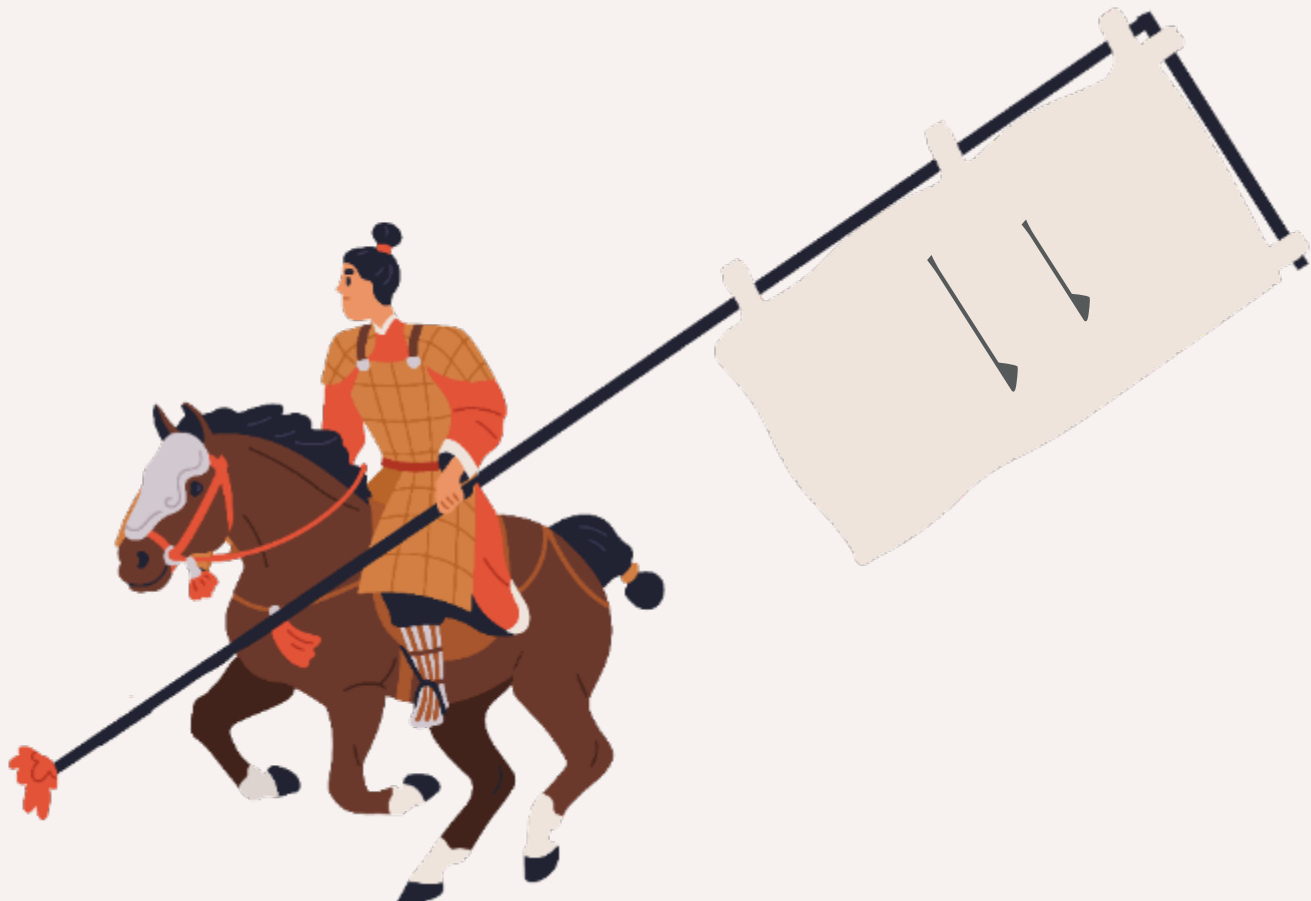
“

私たちはこの「馬事文化」を、
観光まちづくりに活かしたい

”

南相馬市の現状

2

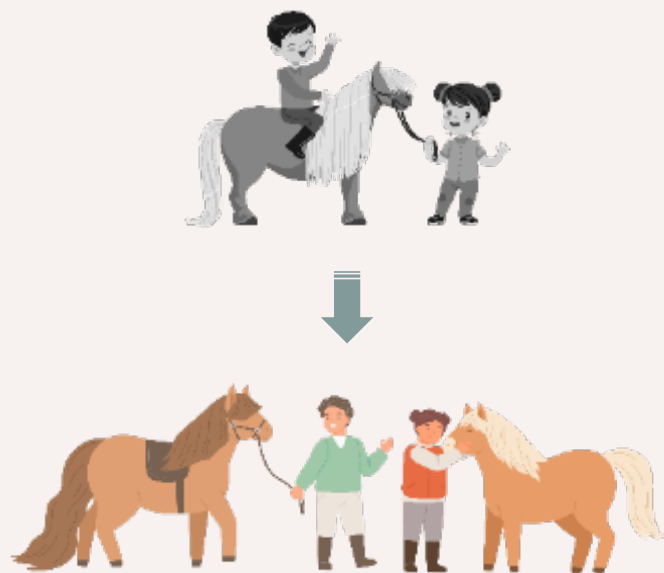


キーパーソンとの対話で 見えてきた課題やアイデア



南相馬市の課題

1 野馬追の担い手不足



持続的な
「馬事文化」の継承

2 野馬追シーズン以外の観光客不足



3月



10月

通年観光・宿泊を
伴う観光の拡大

人手不足やその負担の大きさに伴い、
南相馬市の「馬事文化」が
縮小しつつある

相馬野馬追の現状



南相馬市役所

参加騎馬数が減少し、
昨年は350騎未満に
なってしまった。

相馬野馬追のために
馬を飼う方も多いが、
馬主の負担が非常に大きい。



南相馬観光協会

馬主の負担

必要経費

餌代：24万/年

装蹄代：6~8万/年

+

定期検診、医療費、
施設整備、甲冑費など

総額およそ100万円

毎日の作業

6:30	朝の飼付
7:15~8:45	馬房掃除、厩舎作業、 放牧
11:15	昼の飼付
14:30	馬の手入れ・集牧
15:45	施設整備・夕方の飼い付け
16:50	夜の飼い付け

一日当たり3~4時間の作業量

金銭面・作業量ともに大きな負担

「馬事文化」のアイデア



カリフォルニアライディング

野馬追以外の期間は馬が「暇」になる。馬をより活用したら面白いのでは。

この地域で特徴的な「馬との暮らし」を観光にもっと活かせるのでは。



相馬救援隊

「馬事文化」のアイデア



相馬家第34代当主
相馬行胤さま

野馬追は騎馬武者だけでなく、サポートしてくれる市民の皆様や家族が支えているもの。

地域の方々と一緒に馬に乗ったりお酒を飲んだり交流してほしい。

そして南相馬が第2、第3の故郷になればよいと思う。

「観光」の現状①



南相馬市役所

野馬追の時期以外の
観光客やリピーターが少なく、
通年での観光が課題。

宿泊を伴う観光が少なく、
宿泊場所も多いとは言えない。



南相馬観光協会

「観光」の現状②

休日の宿泊施設客室稼働率

37%

(令和8年の南相馬市の目標値)

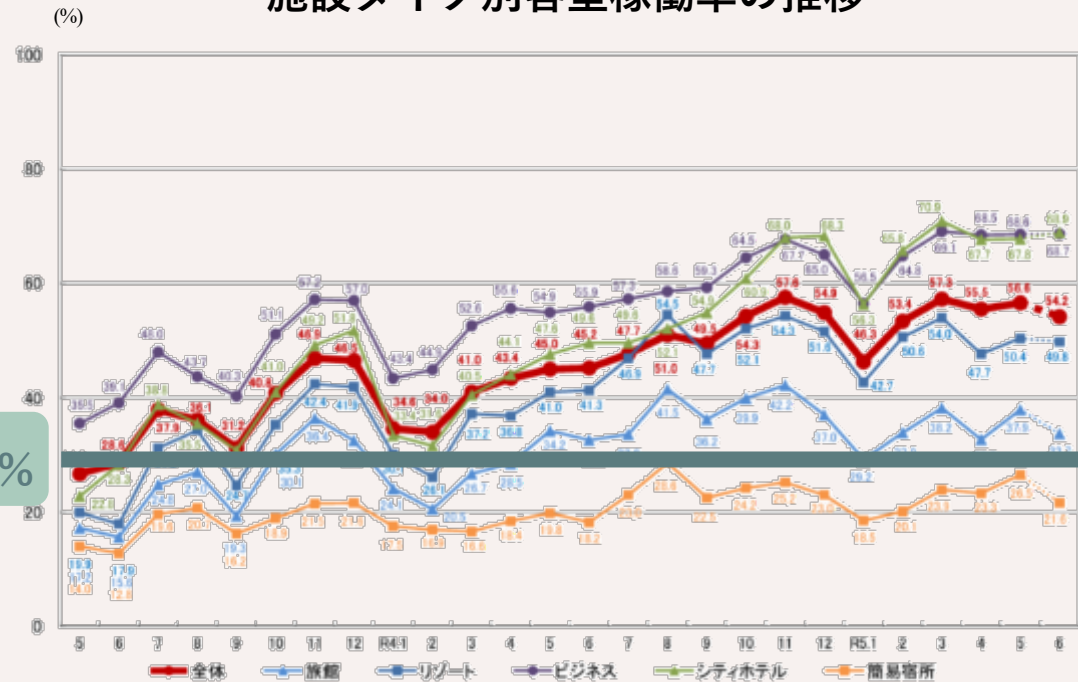
29%

令和4年実態

29%

参考：全国の平均客室稼働率

施設タイプ別客室稼働率の推移



令和5年5月は全体で56.6%

通年観光・宿泊を伴う観光を増やしていく必要がある

現状のまとめ

馬事文化

- 馬主の負担が大きい
- 馬主の減少
- 野馬追の規模縮小
(馬文化の継承の危機)



観光

- 観光客は野馬追の時期に集中
- ほとんどが日帰り観光で
リピーターも少ない
- 野馬追を一度見て満足してしまう

「馬事文化」の継承のため、
馬との暮らしと観光の共存・発展へ

人と地域と馬の持続的な関係性の構築

提案

3



ホース

ト

ファミリー

「Horse to Family」

～馬主×農家民宿×観光客で「馬事文化」をつなぐ～



南相馬市のニーズ

馬事文化

- 馬文化を観光に活用したい
- 馬主の負担を減らしたい
- 野馬追を更に盛り上げたい

観光

- 通年観光を充実させたい
- リピーターを増やしたい
- 宿泊客を増やしたい

ホース ト ファミリー

「Horse to Family」

馬主
Horse



農家民宿
Host



家族連れ
Family

なぜ馬主と農家民宿？



馬主 (Horse)

- 85戸が馬を飼育
- 野馬追への参加
- 飼育などの負担



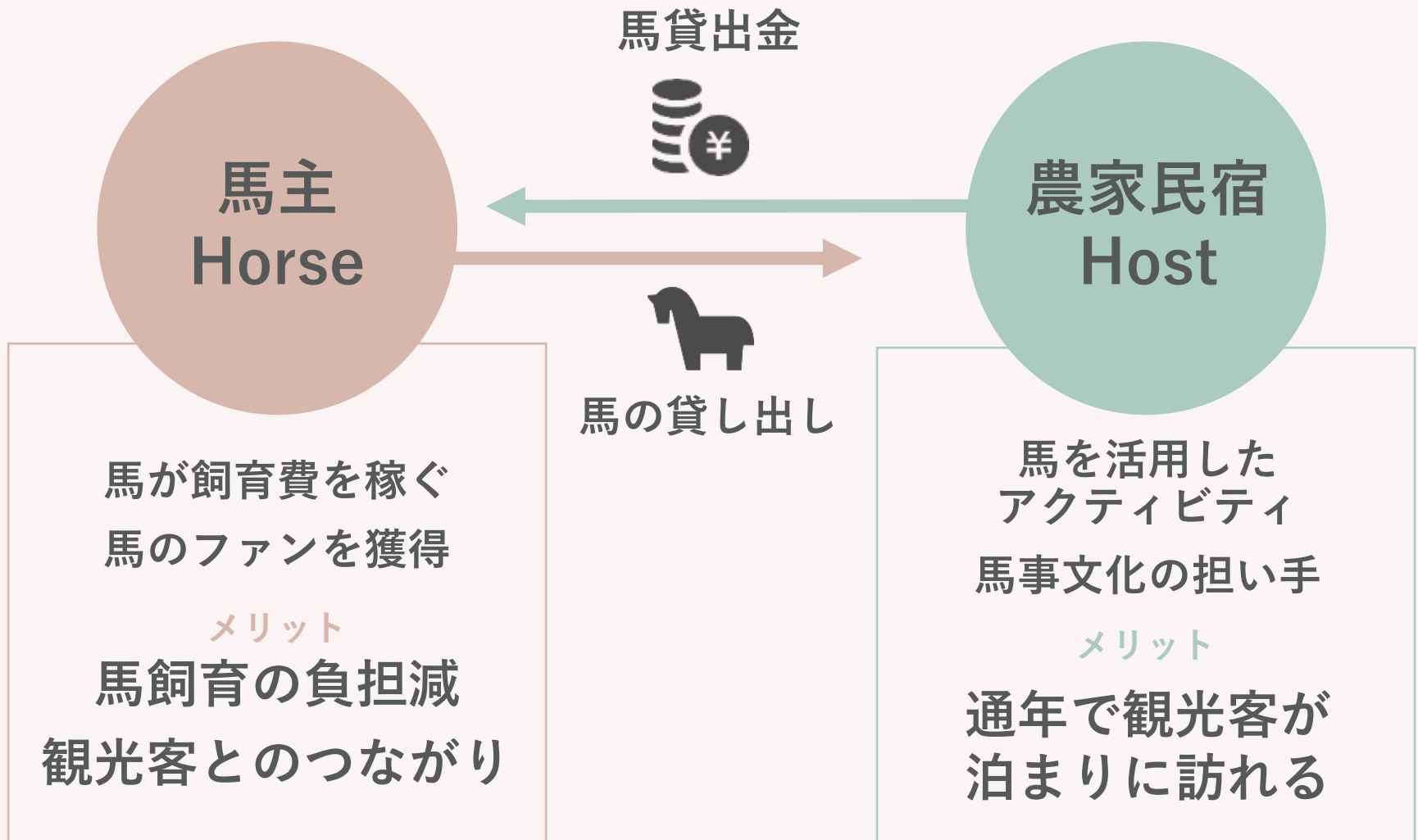
農家民宿 (Host)

- 市内に11つの農家民宿
- 農家民宿どうしの連携が強い
- 馬主や地域の人との信頼関係
- 観光客との温もりある関わり
- 野馬追の時期外の客が少ない

地域に根差した農家民宿だから

「馬文化の担い手である馬主」を「観光」と繋げることができる

お互いのメリットに



「いちばん星」を拠点に

「いちばん星」とは



市内11つある農家民宿の
中心的存在で規模も最大



農業や藍染体験に加えて
牧場や馬ふれあい体験も



農家民宿で唯一、地域の
馬主と連携した乗馬体験



長期的な展望

STEP 1



いちばん星

農家民宿「いちばん星」
を中心に市内11つある
農家民宿を活用

協力馬主・観光客
の増加

STEP 2



にばん星

「いちばん星」に
続く農家民宿の増加

一部の馬主が民宿化
リピーター増加

STEP 3



さんばん星

持続的な農家民宿の運営
多様な馬の「担い手」

家族・農家民宿・馬主
の3絆（さんばん）
が深まる

一般社団法人

「いちばん星南相馬プロジェクト」

代表 星巖さま



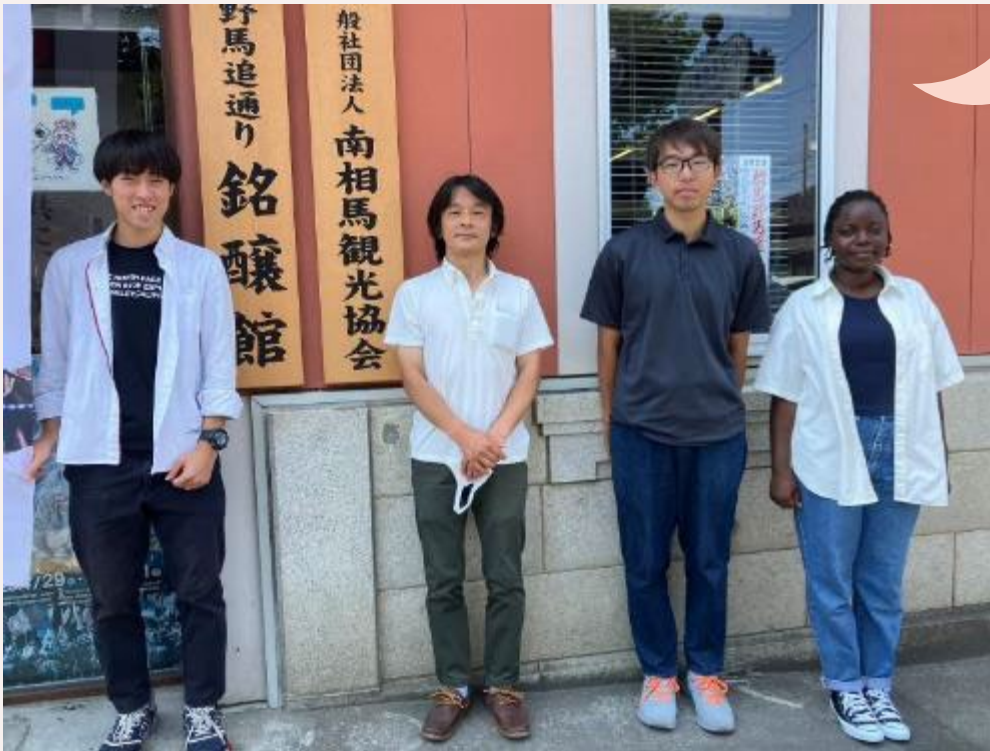
とても面白そう！

何でも協力します！



一般社団法人

南相馬観光協会 栗村文夫さま

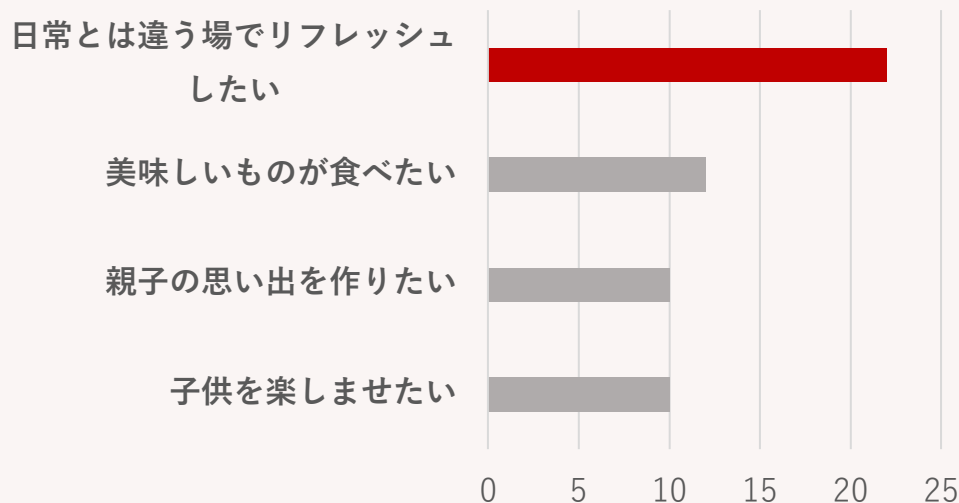


農家民宿の需要は
間違いなくあります！



ターゲット「都市部の若年家族」

アンケート：家族旅行の目的は？



出典：トラベルJP, <https://www.travel.co.jp/special/family/survey.html>



**日常生活から離れ、
家族で思い出を作りたい！**

それ、南相馬市で実現できます！

「Horse to Family」が提供できること



馬の世話や
農業の体験



農家民宿で過ごす
ゆったりとした時間



スマホなし
の家族時間



南相馬市の可能性



南相馬市役所

南相馬は不便な部分もあるが、
それゆえ時間の進みが遅い。
この不便さを逆手に取って
みると面白いのでは。

移住窓口のプログラムに参加した
人も、スマホを手放して自然や乗
馬体験に没頭し、デジタルデトッ
クスが体験できたと好評だった。



みなみそうま移住相談窓口
よりみち

プランの流れ

朝

昼

夕

1日目
農家民宿



到着



馬車で移動



田舎暮らし

2日目
馬主



馬のお世話



乗馬体験



帰宅

駅から馬車で移動



ルート予定

※荷物は車で輸送

※一部は引馬



駅から馬車で移動

1



2



(7/29,8/8撮影)

歴史ある市街地で
野馬追の「御行列」を追体験

のどかな田園風景を
存分に堪能

馬のお世話

【とある馬との一日】

5時～

- ・ 馬小屋の掃除
- ・ 馬の運動
- ・ 手入れなど

6時半～

放牧して朝飼（朝食）

12時～

昼飼

16時半～

- ・ 放牧場の馬を収集
- ・ 手入れ
- ・ 夕飼



乗馬体験





藍染体験



農業体験



郷土料理体験

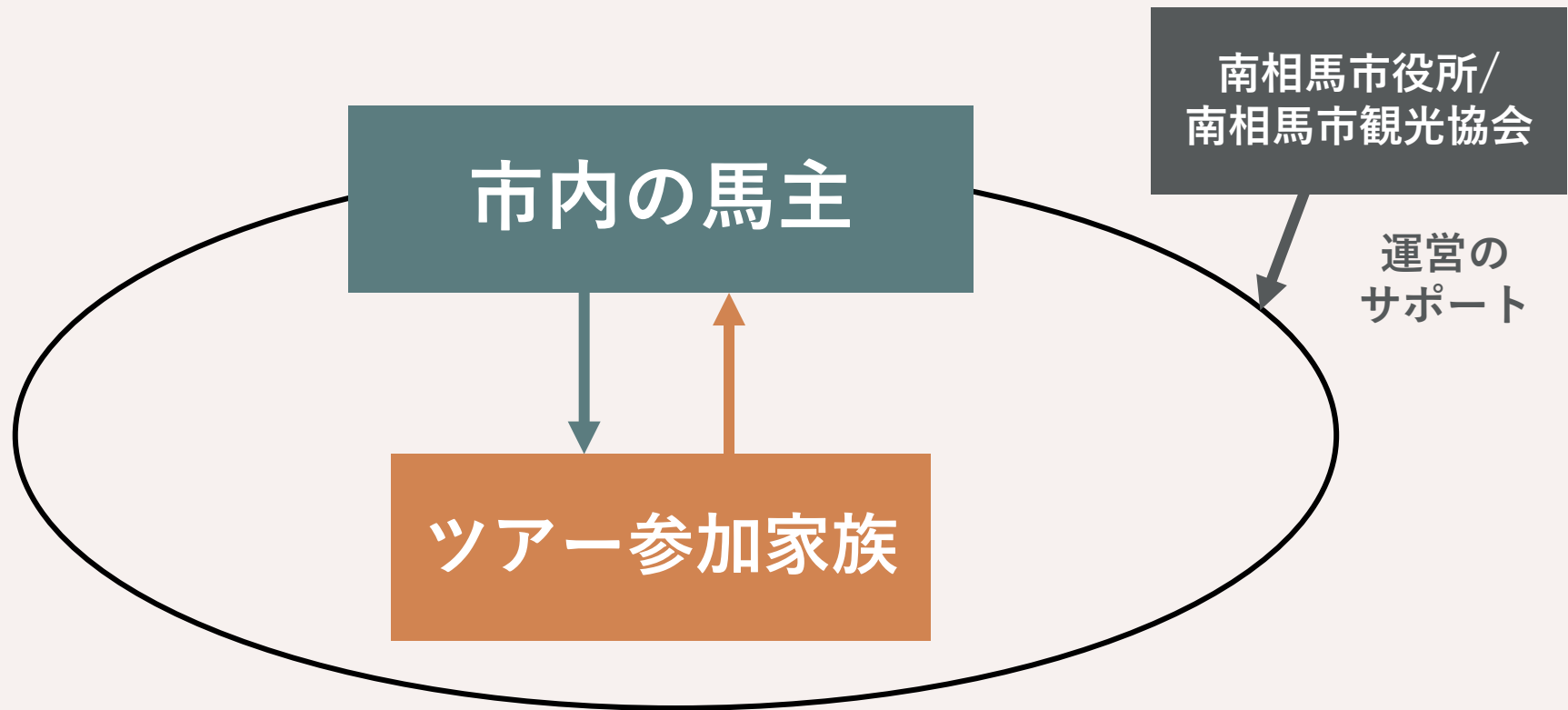
南相馬の暮らし体験

農家民宿によって異なる体験プログラム

農家民宿名	藍染体験	農業体験	料理体験	その他
かざぐるま	○	×	こんにゃく お菓子	
塔前の家	○	×	芋餅 お菓子	
翠の里	○	×	ピザ	
森のふるさと	○	稲作 梅 しゃぐみ ブルーベリー	郷土料理	
森林	×	季節の野菜 梅、ゆず	おはぎ シソ巻 お菓子	
ゆいの丘	×	季節の野菜 栗 ゆず いちじく	×	
ゆず	×	×	味噌田楽 お煮しめ	
いちばん星	○	季節の野菜	×	馬ふれあい 牧場ふれあい
ほほえみの宿	○	季節の野菜 綿、稲作	郷土料理	薪割り
The Lantern House	×	×	×	旧避難区域の 農地見学
赤い屋根	○	×	郷土料理	季節ごとの 体験メニュー

体験後もつながる

①ファンクラブ「ホースとファミリー」の創設



馬主とツアー参加者たちが繋がる
オンラインコミュニティ

体験後もつながる ② 「押し馬応援制度」

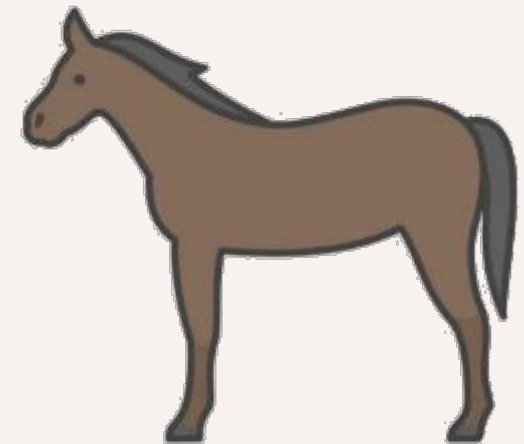


ツアー参加家族

応援協賛(年間5,000円)
野馬追出陣時のサポート



会員証、名刺の発行
野馬追に向けた練習や
出陣式への招待など



お世話をした
「押し馬」



会員証 (イメージ)



鳥崎海岸で早朝に行われる乗馬の練習

出典：<https://www.tif.ne.jp/hontabi/info.html?info=4>

体験後もつながる

② 「押し馬応援制度」

参考事例

「ポニー3頭の一口馬主になって、南相馬にポニー牧場を創ろう！」

(クラウドファンディング・2019年)

〈5,000円と10,000円の応援コース〉

- ・ 野馬追観覧の招待
- ・ 見学ふれあい
- ・ 引き馬を一年間無料 などの特典

「私はこのクラウドファンディング(fund)の目的としては、飼育資金のご支援よりもむしろこの**3頭のファン(fan)**になって欲しいといふことがあります。」



体験後もつながる

③ 「割引・リピーター特典」



会員証を提示すると…

市内の飲食店などの割引！



「馬主訪問」カード



一定のポイントが溜まると
市内で使えるクーポン券を獲得！

相馬家第34代当主 相馬行胤さま



馬車を使えばより滞在時間が伸びる。馬でしか行けない場所があれば日本で唯一無二となりうる。

野馬追の日に、侍の家で出陣式が見られると面白いのではないか。



NPO法人

「相馬救援隊」さま



「野馬追以外でも馬が活躍できる場がほしい」と思っている馬主も多い。

馬に接する機会を持つことにより、馬について学び、守ることに寄与すると思う！



乗馬クラブ

「カリフォルニアライディング」さま



お客さんにリピート
してもらうためには、
特定の馬のファンに
なってもらうのがい
いと思う！

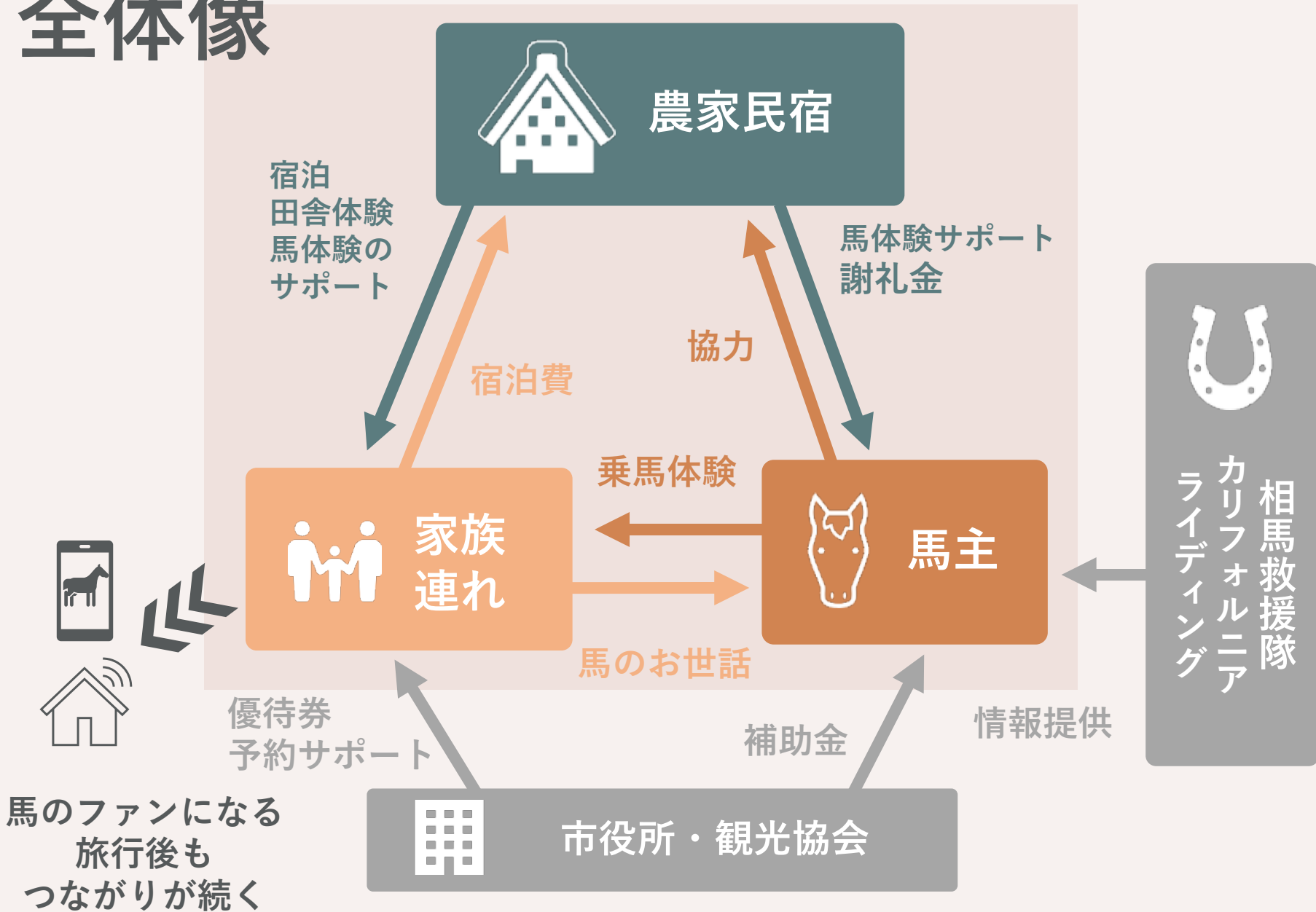


實現計画

4



全体像

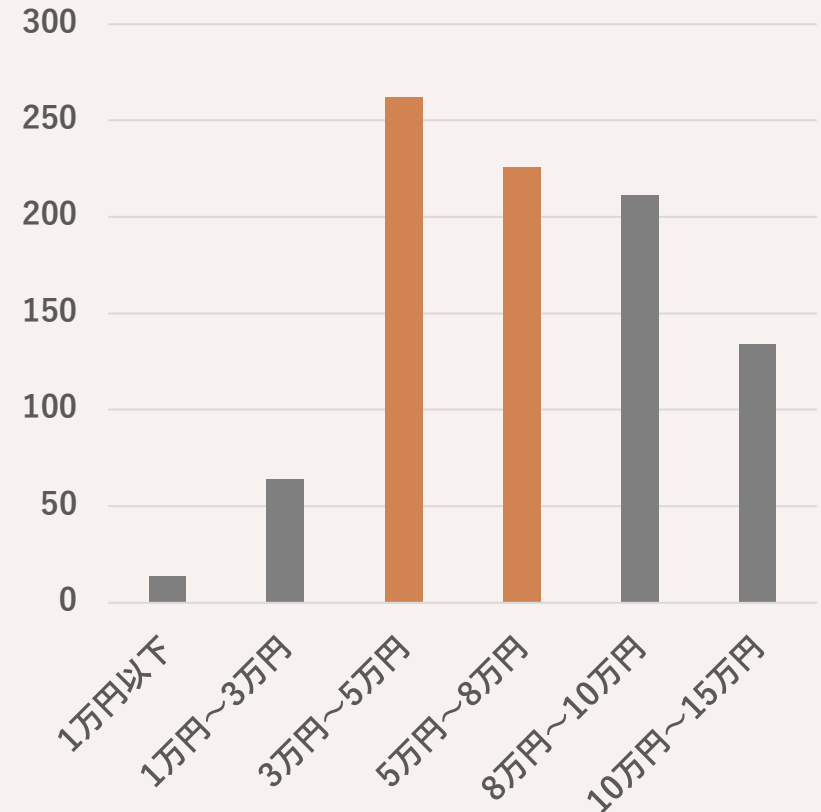


プラン料金

内訳	金額
宿泊・食費代、協力代 (⇒農家民宿)	10,000円
「馬文化」体験料 (⇒馬主)	2,500円
合計 (1人あたり)	12,500円

家族4人とする
合計50,000円

参考：家族旅行の大体の予算



出典：HugKum, <https://news.yahoo.co.jp/articles/1b9c4deab7008a072833ac30680e50ce09ccae5e>

家族旅行の予算は
5万円前後が多い！

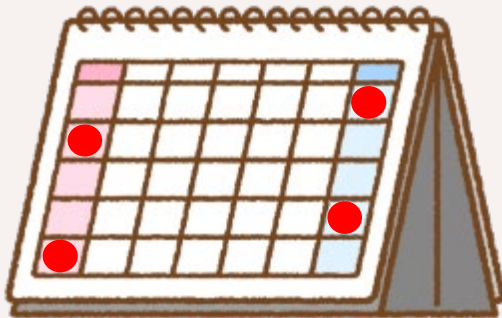
馬主の負担軽減へ

家族4人



+

受け入れ月2回



で仮定すると…



内訳	馬主が受け取る金額
1家族あたりの「馬文化」体験料	10,000円
年間(24回)の馬主への経済効果	240,000円

240,000円

⇒ 馬1頭の年間の餌代概算

馬主の経済的負担減に貢献！

広報・情報共有

「南相馬サポーター」事業との連携



MINAMISOMA GAZINE

南相馬
海のおぼで暮らしてみたら「サーフィン」体験ツアー

このツアーは南相馬市サポーター事務局と共催し、お楽しみツアーです。
特別に本誌の掲載があるサーフィンの体験、サーフィンに慣れる海客船の乗船も含まれることが出来ます。
南相馬の海岸や海の風景を満喫していただき、サーフィンをきっかけに南相馬で生活することになった方々の体験を通して、旅の思い出を分かち合ってください。

実施日 2023年 1日1泊
8月26日-27日

参加料 本一人様 5,000円(税込)
参加人数 10名

申込先 南相馬市サポーター事務局
申込先 南相馬市観光協会

申込期間 2023年8月15日(水)まで
申込受付 2023年8月15日(水)まで

申込方法 南相馬市サポーター事務局または南相馬市観光協会へお申し込みください。

★【南相馬市サポーター】 8/26-27開催 サーフィン体験ツ アー参加者 追加募集！★

南相馬市サポーターの皆さま こんにちは。南相馬市サポーター事務局の吉田です。
サポーターのみなさんに来週末に開催するツアーの参加者追加募集のお知らせをさせていただきます。

来週末（8/26-27）のご予定はもうお決まりですか？

いよいよ来週末に「南相馬市サポーター 海のおぼで暮らしてみたら サーフィン体験ツアー」が開催されます。
南相馬の海や人の魅力とふれあい、サーフィンを実際に体験し、ミナミソウマガジン第9号の世界を感じられる2日間のツアーです。

南相馬市外に居住し、南相馬市と関わりを深めたい方向けに
広報誌の発行や体験プログラムの募集

広報・情報共有

Slack「ホースとファミリー」の作成

馬主ごとのチャンネルで
馬の近況や情報を共有

馬主とファンとの間の
継続的な「つながり」



新規性・効果

5



新規性

1 町や観光客のみならず、「馬主」にもメリットのあるプラン

2 既存の農家民宿や馬主とも連携した「通年観光」

3 交通など町の「不便さ」を逆手に取った着眼点

4 地域の方との密着型観光で、継続的な「つながり」の実現

効果

馬文化

- ・ 相馬野馬追の関係人口・ファンの増加
- ・ 馬主の負担の削減
- ・ 将来的な馬主の増加

「三方良し」のプランを目指して

観光客

- ・ 「第二のふるさと」の創出
- ・ 「デジタルデトックス」で日常を離れリフレッシュ
- ・ 子供に命の大切さを教育
- ・ 家族で過ごす貴重な時間

南相馬市

- ・ 野馬追以外の期間の馬の活用
- ・ 「馬のまち」の促進
- ・ 将来的な移住の増加
- ・ 市内経済の活性化
- ・ 風評被害の軽減

まとめ

課題

- 所有馬の観光活用
- 馬主の負担減
- 野馬追の活性化
- 通年観光の充実
- リピーターや宿泊客の獲得

Horse to Family



家族連れ



農家民宿

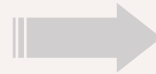


馬主

体験後も人と馬のつながりは続く

滞
在
中

馬車での移動
馬のお世話／乗馬体験
田舎暮らし体験



滞
在
後

ファンクラブ
推し馬応援制度
割引・リピーター特典

「三方良し」のプラン

第二のふるさと
デジタルデトックス
子供の情操教育
家族の団欒

通年観光客・宿泊客の獲得
野馬追の関係人口・ファンの増加
負担の削減
将来的な馬主の増加

野馬追以外の期間の馬の活用
将来的な移住の増加
市内経済の活性化
風評被害の軽減



南相馬市の魅力に 数多く触れることが 出来ました!

ご協力いただいた皆様ありがとうございました！

- ・南相馬市役所 海老名さま
- ・南相馬市役所 大谷さま（福島ロボットテストフィールド見学のご案内）
- ・一般社団法人南相馬観光協会 栗村さま
- ・相馬家第34代当主 相馬さま
- ・カリフォルニアライディング 岡崎さま
- ・NPO法人相馬救援隊 中澤様、渡部さま
- ・一般社団法人Horse Value 神さま
- ・みなみそうま移住相談窓口「よりみち」 後藤さま、伊藤さま
- ・一般社団法人いちばん星南相馬プロジェクト 星さま